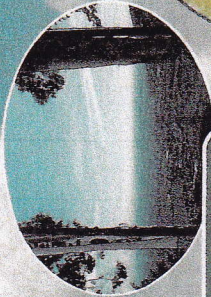


菩提山城跡ハイキングコース

明神湖

不破北部ダム建設でできた湖。西には岩い峰、南東には谷あいの景がある岩手の民家から眺められます。



菩提山城跡

1559年、標高402mに築かれた菩提山城の跡。土塁や堀の残さ、曲輪の跡や台所などの配置を見ることができます。

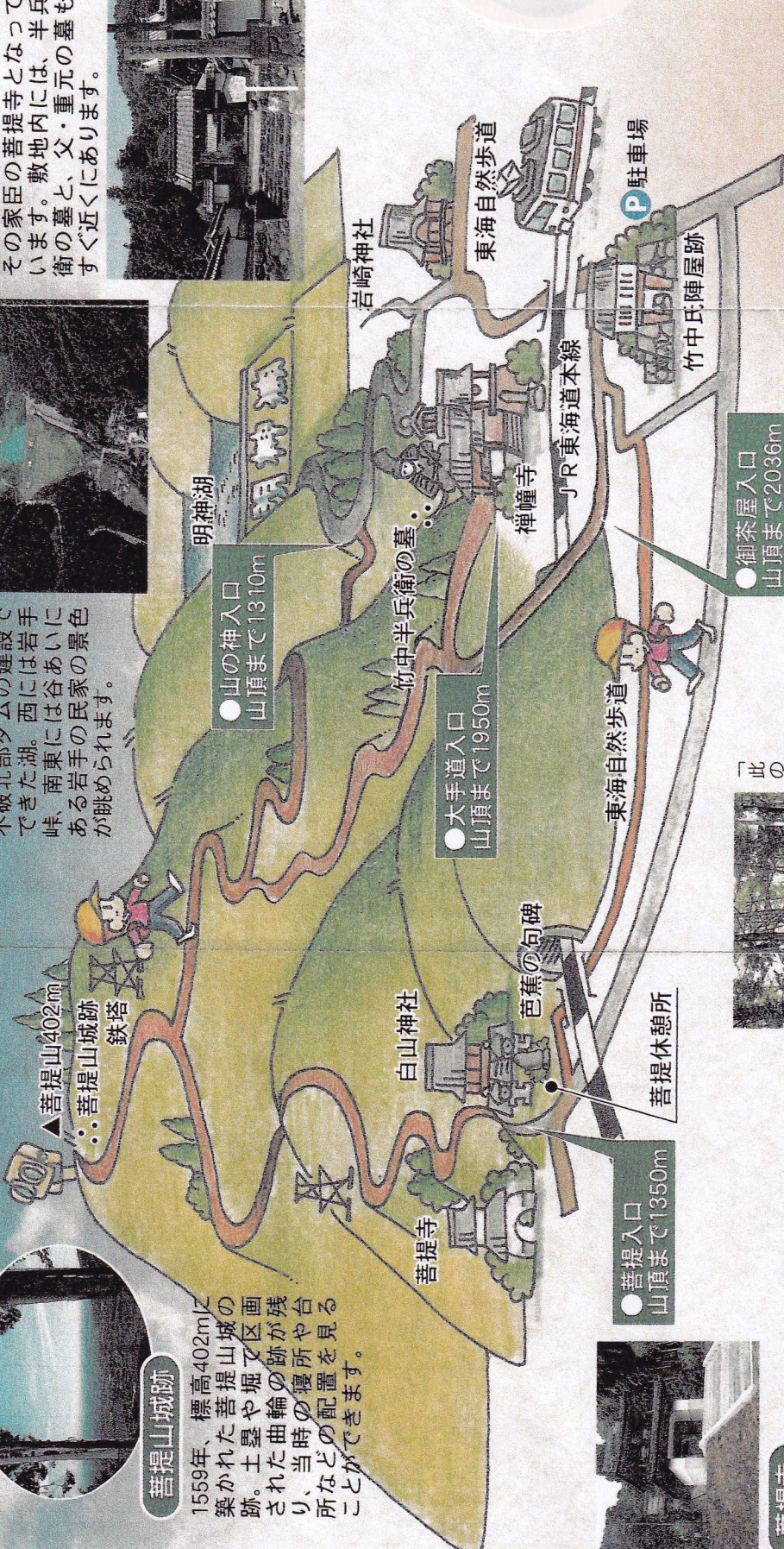
▲菩提山402m
●菩提山城跡
鉄塔

●山の神入口
山頂まで1310m

●大手道入口
山頂まで1950m

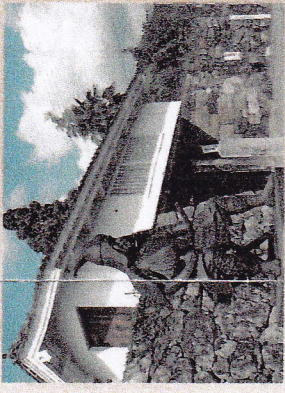
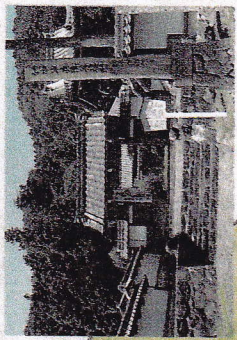
●菩提入口
山頂まで1350m

●御茶屋入口
山頂まで2036m



禅幢寺

1579年、36歳の若さで亡くなった半兵衛を弔うため、子の重門がここに墓を移しました。その後、竹中氏とそまの家臣の菩提寺となすいまの墓と、父・重元の墓もすく近くにありま。



竹中氏陣屋跡

一族が菩提山山頂にあつた城から、拠点を移した陣屋跡(入場無料)。大きな堀の跡、白壁の正門、半兵衛の銅像も残るほ、の銅像もありま。

「此の山の悲しき言ひよこころほり」



芭蕉の句碑

白山神社の鳥居の松尾芭蕉の句碑。人々がイモを掘った様子を詠んでいます。

菩提寺

真言宗の布教のために、この地を訪れた空海が、天長元年(824)に豪族伊福氏の頼みにより開基の寺として建てられたものだが、朝廷への功績が認められ、定額寺となりま。

